

# キッズデザイン賞

## IN TAKAMATSU 2008

こども目線のデザイン、こどもを守るデザイン、こどもの幸せを考えたデザイン。  
 そんなデザインにあたえられるのがキッズデザイン賞。  
 キッズデザイン賞を受賞した様々な商品が丸亀町商店街舌番街に展示されます。  
 楽しいワークショップも同時開催されますので、是非ご家族で遊びに来てください！



### キッズデザイン展

観覧無料

2008 12/12(金)・13(土)・14(日) 11:00~17:00



12日・13日にはドーム下に巨大恐竜もやってくる!

キッズデザイン賞受賞作品を見て、触れて、体感できます。丸亀町商店街舌番街ドーム下にたくさんの作品が展示されます。

### ダンボール工作教室

ダンボールで恐竜をつくろう!

2008 12/13(土)・14(日) **参加無料**

◎1回目/13:30~14:30 ◎2回目/15:00~16:00



包装設計士 岡村剛一郎

富士ダンボール工業株式会社  
 企画開発室Dプロジェクト  
 包装プランニングリーダー

人気番組TVチャンピオンで準優勝。緩衝材の設計・製作を通して、商品をやさしくカッコよく守りとおす「包装」本来の目的を追求する以外にも、ダンボールの新しい世界を切り開いている。



対象 全年齢 (お子様の場合、保護者の方の付き添いをお願いします)

場所 丸亀町レッツ カルチャールーム3

定員 1回につき15組

※定員を超えた場合は、他の時間へのご参加をお願いする場合があります。

#### 参加方法

事前応募  
 メールまたはFAXで、氏名・住所・電話番号(携帯電話可)・参加希望日時・参加希望人数を「ダンボール工作教室への参加申込」と明記の上、下記宛先までお送りください。  
 FAX:087-832-2512(白紙に上記内容を明記の上お送りください)  
 E-mail:kids@nexus-web.info

### あきやましんごワークショップ

「オリジナルのクリスマス飾りを作ろう!」

2008 12/14(日) **参加無料**

◎1回目/10:00~正午 ◎2回目/13:30~15:30



対象 小・中学生

場所 高松市美術館講座室3・4

定員 各回15名 **準備物** 絵具、色鉛筆、色紙、セロハンなど(持ってこられる人)

講師 あきやましんご

1983年 香川県生まれ  
 2002年 高松工芸高校美術科卒  
 2007年 金沢美術工芸大学油画専攻卒  
 2008年 丸亀町アートプロジェクト「C街区壁画アート」高松市丸亀町(現在、美術館2階ロビーに展示中)

#### 参加方法

申込方法:事前に電話でお申し込みください(高松市美術館:087(823)1711)

# キッズデザイン賞って



KIDS  
DESIGN  
AWARD

キッズデザイン賞は、子どもの安全・安心の向上、健やかな成長発達に役立つ製品、コンテンツ、活動、リサーチなどを顕彰し、表彰作品にキッズデザインマークを付与するものです。産官学界がデザインの力を通じて生み出した、子どもたちのための成果について、社会的、文化的な価値の見地から公正な評価を与え、その優れたものの顕彰を通じて、産業・研究活動と子ども環境の高度化を図ることを目的としています。

キッズデザイン賞受賞作品が丸亀町商店街壺番街に展示されます。



「第2回キッズデザイン大賞」  
衣服内温度計「らん'sナイト」



キンダーマーカーたぶっこ



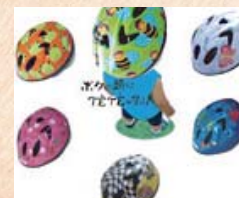
ドクターベッタ哺乳びん



フカフカフーズ(洋食編) (おべんとう編)



安全な子ども環境への取組



自転車用ヘルメット スプラッシュハート



ラビット君のマナーバック

他にもたくさんの受賞作品が展示されます。

## キッズデザインワークショップ

テーマ こども目線のデザイン創造

2008 12/12(金) **参加無料**

時間 13:30~17:00 終了後、ムラタチアキ氏との交流会も予定しております。  
※交流会への参加費は2,000円です。

会場 高松市美術館 講堂 香川県高松市紺屋町10-4

定員 50名(先着順) ※定員を超えた場合は聴講参加となります。



講師

ムラタチアキ氏

1959年鳥取県境港市生まれ。  
1982年大阪市立大学工学部応用物理学卒業後、三洋電機株式会社デザインセンター入社。1986年ハーズ実験デザイン研究所を設立、プロダクトを中心に、グラフィック、C.I.、インターフェースデザイン等広範囲なデザイン活動を行う。「行為のデザイン」というユーザー心理行動分析法による商品デザイン開発の指導、実践、「デザイン経営戦略」、「デザイン資産価値概念」など、デザインの果たす役割を大きく捉えたシステムを実践している。

### お申込み方法

ワークショップでは写真を使います。  
参加される方には、下記テーマの写真を撮影し、事前にお送りいただきます。

#### ①Eメールで参加申込

氏名・所属(会社名・部署名)・電話番号・メールアドレス・交流会への参加有無を記載し、右記アドレスへ申込。 [kids@nexus-web.info](mailto:kids@nexus-web.info)

参加票をお送りします。参加申込をいただいた方には、主催者よりメールで参加票をお送りいたします。

#### ②写真をEメールで送信(課題)

参加票を受けられた方は「こどもになってみて発見した日常の一場面」を撮影し、12月9日(火)までにデジタル写真1枚(JPEG形式)をメールにてお送りください。

[kids@nexus-web.info](mailto:kids@nexus-web.info)



#### 『発見し、繰り返す』

水溜りに三輪車を投げ込むことで三輪車の面白い動きやタイヤ跡が残ることを発見し、それを繰り返すことで、大輪の花のような模様ができています。

※このワークショップは大阪府(産業デザインセンター)及びNPO法人キッズデザイン協議会(こどもOS研究会)が実施するプレイフル・デザイン・スタジオの活動に基づき企画しています。